

2025年3月8日

九州大学経済学府 産業マネジメント専攻長
目代 武史 殿

学生代表 山口 信之

ICABE 活動報告書

1. プログラム名称
ICABE 学生交流推進プロジェクト
2. 出張地 訪問先
タイ バンコク
大学 : チュラロンコン大学
企業等 : Zeroboard / Sony Device Technology (Thailand)Co., Ltd. / Yindii
3. 活動背景
International Consortium of Asian Business Education(ICABE) の意思を受け継ぎ、海外スタディツアーとしてアジア各地のビジネススクールを訪問し、学生間交流を行う。また、現地企業等を訪問し、現地のビジネス環境・経済・文化の理解に努める。
4. 日程・スケジュール概要
2025/02/22(土) ~ 2025/02/27(水) ※4泊5日
※スケジュール概要はしおり「ICABE2025 BANGKOK TOUR GUIDE」参照
5. 参加者
引率教員: 目代 武史
学生:
22期 山口 信之 (リーダー)、田中 さおり、上野 友里亜、友森 慶祐、山下 貴弘、永松 幸治、小林 大起、今村 公一、久富 紅美、永野 栄一、ジョン ファオン

6. 企画概要

渡航先の検討にあたっては、QBS の提携校が中国・台湾・タイ・フィリピンにあることから、この 4 か国の中から選定する方針とした。ICABE への参加を希望する学生（21 期・22 期）を対象にアンケートを実施し、その結果、タイのチュラロンコン大学を訪問することを決定した。

訪問先企業である Zeroboard および Sony Device Technology (Thailand) Co., Ltd.（以下、SDT）については、学生の勤務先のコネクションを活用してアポイントメントを取得した。また、Yindii については JETRO を通じてアポイントメントを取得した。前回の ICABE では訪問企業数が多かったことを考慮し、今回は余裕をもったスケジュールを設定した。

滞在中の宿泊先は、22 期の山下さんが手配し、「ソラリア西鉄ホテル バンコク」に宿泊した。なお、滞在中の食事先については、渡航前に学生が事前に予約を行った。

7. 活動報告

① 観光（2025/02/23(日)）

ホテルを出発し、まずはバンコクの歴史的な寺院であるワット・ポー（涅槃寺）を訪問。高さ 15m、長さ 46m の黄金の涅槃仏を拝観した。その後、バンコクの名物料理である「カオマンガイ」で人気のゴーアン・カオマンガイ（ピンクのカオマンガイ）にて昼食をとった。タイの屋台文化を体験しながら、ローカルフードの魅力を堪能した。

午後は、バンコクの最新都市開発プロジェクトである「One Bangkok」を視察。急速に発展を遂げる都市の未来像について学んだ。夕食は、シーフード料理で有名なソンプーンにて、名物料理の「プーパッポンカリー（蟹のカレー炒め）」を味わった。なお、ピンクのカオマンガイとプーパッポンカリーはミシュランガイド掲載の有名店である。



黄金の涅槃像前で記念撮影



ピンクのカオマンガイ

② Zeroboard（2025/02/24(月) 10:00～）

ゼロボードは 2021 年 8 月に日本で設立され、GHG（温室効果ガス）排出量の算定・可視

化を行うクラウドサービス「Zeroboard」を提供している。2023年3月には、タイに現地法人「Zeroboard (Thailand) Co., Ltd.」（以下、ゼロボード タイ）が設立された。代表取締役は鈴木慎太郎氏。今回の訪問では、鈴木氏に対応いただいた。九州大学の概要紹介の後、鈴木氏よりタイの現況を共有いただいた。日本人が抱く「タイを発展させたい」というイメージは、近年大きく変化している。タイではキャリアの部長クラスが7000万円近い報酬を得ることもあり、日本人の同役職者よりもはるかに高い給与水準となっている。役職や格付けに応じた昇給幅が広い点も特徴的である。

ゼロボード タイでは、日本と同様に GHG 排出量の算定・可視化を行うクラウドサービスを提供している。また、可視化されたデータをもとに、改善策を提供する企業とマッチングさせるコンサルティングサービスも展開している。日系企業がタイに進出する際、多くは日本人赴任者や同じくタイに進出している日系企業をターゲットにビジネスを展開する。しかし、ゼロボード タイは現地企業に積極的にアプローチし、スピード感を持って事業拡大を実行した点が印象的だった。その際、タイ政府や財閥経由でのアプローチが効果的であることが示唆された。また、タイのローカルパートナーへの認知を高めるために、多数のイベントや展示会に積極的に参加し、登壇することを重要視している。特に公的なイベントをメインとし、戦略的に影響力を持つ場を選定してアプローチしている点が特徴的であった。



鈴木氏よりタイ・ゼロボードの状況を共有頂く

③ チュロンコン大学（2025/02/24(月) PM)

学生間交流と学校紹介

バンコクで最も権威のあるチュロンコン大学 ビジネススクール（以降、CBS）を訪問。昼過ぎに到着し、大学側にご用意いただいたお弁当をいただいた、CBSの学生たちと交流した。また、今後QBSに留学する予定の学生にもお会いすることができて、QBSからの歓迎感を伝えるとともに、本人たちの不安解消にも寄与できたと思う。

その後、CBSの学校紹介の説明を受けた。CBSのMBAプログラムには、Young Executive MBAとExecutive MBAの2つのコースが存在する。Young Executive MBAは、比較的若

い社会人を対象としており、キャリアの早い段階で高度な経営知識を身につけることを目的としている。一方、Executive MBA は、一定の管理職経験を持つビジネスリーダー向けに設計されており、実践的なマネジメントスキルの向上を重視している。授業は基本的にタイ語で進められており、英語の授業はないとのこと。

今回訪問したクラスの学生の年齢層は、20 代後半が中心で、最年長でも 35 歳程度であった。若手の社会人が積極的に MBA を活用し、キャリアアップを図る姿勢が印象的であった。

プレゼンテーション

QBS の学生から日本のサービスをタイに導入するという前提でプレゼンテーションを実施した。(CBS の学生はタイのサービスを日本に導入するという前提でプレゼン) QBS の学生はサービスの内容を中心にプレゼンし、その後の質疑応答で「市場規模や競合」に対する質問が多く寄せられたことが印象的だった。また、CBS の学生のプレゼンは Canva を用いて現代的なデザインで構成していたことも印象深かった。QBS 下期の講義でアテネオデマニラ大の交換留学生が同じく Canva で似たデザインの資料構成にしていたこともあり、プレゼンテーションのグローバルスタンダードを感じることができた。



総評



集合写真

キャンパスツアー

その後、CBS 構内を案内していただいた。証券取引所をイメージしたシミュレータールームが存在するなど、世界有数のビジネススクールであることの存在感を感じることができた。案内の途中で CBS の学生と多く会話することができ、大変有意義な時間を過ごすことができた。



Financial Laboratory



シミュレータールーム

④ Sony Device Technology Thailand 訪問 (2025/02/25 9:00~)

ソニーの半導体工場を見学し、最先端の製造プロセスや品質管理について学んだ。Managing Director の松田氏から Welcome スピーチをいただき、その後の質疑応答にも対応していただいた。タイにおける半導体産業の位置づけや採用の状況の説明があり、大手日系企業が海外で事業を行う“リアル”を共有頂いた。

その後、ギャラリーにて、イメージセンサー（車載用 CMOS イメージセンサー、M-OLED 等）の製品の説明をいただき、実際の製造工場のツアーに参加した。それぞれの工程で説明動画を視聴するなど、随所に工夫が施されており、タイ国内最新の半導体後工程について詳しく学ぶことができた。なお、4号棟は2024年に完成したSDT最新・最大の工場となり、日本の半導体製造における期待の高まりを強く感じさせる施設であった。



SDT 社員との記念撮影



ギャラリーにて紹介ムービー鑑賞

⑤ Yindii 訪問@JETRO (2025/02/25 14:00~)

フードロス削減アプリを展開する Yindii 社代表ルイス氏と JETRO バンコクオフィスで面会。同社設立の背景やビジネスモデル、コロナ禍から現在に至るまでのタイの食品ロス問題に対する取り組みについて詳しく伺った。

QBS からは 22 期永野さんより、自社で展開する新規事業に関する概要の説明を行った。その後、同社事業に対するルイス氏の所感を共有いただく形で進行し、フランス人でありながら、タイ国内で事業を成功させている経営者の鋭い視点でのコメントを頂戴した。特に、事業をスケールさせる経営者の考え方は大変参考になった。

また、英語を用いた外国人とのディスカッションの難しさを感じつつ、ダイレクトにフィードバックをいただいた経験は、QBS の学生にとって学びが多かった。特に、日本国内で外国人と会話する機会がない学生にとっては印象的な時間となった。



Yindii ルイス氏とディスカッション



JETRO 事務所で記念撮影

⑥ 自由行動・帰国（2025/02/26-27）

最終日は自由時間を設け、各自観光やショッピングを楽しんだ後、深夜便にて帰国。全体を通じて、バンコクの最新ビジネストレンドや文化、現地の経済動向を学ぶ貴重な機会となった。

8. 改善事項と課題

- 今回は参加する学生が事前に割り当てられた役割を円滑に遂行し、現地でも各々が積極的に動いていたこともあり、負担を分散することができた。
- スタディツアーは海外に慣れていない学生ほど大変有意義なものであると考えている。QBS の学生にも積極的に参加してもらいたいが、距離の遠いタイでは、渡航費や滞在費が高額になってしまう可能性があるため、参加しやすい環境を作るという配慮も必要と考える。（例えば LCC を利用した渡航ルートを検討するなど）
- 前回のスタディツアーの反省を踏まえ、海外向けの QBS 紹介資料を事前に準備したことで、QBS の紹介が容易に実施できた。一方、交流する大学とのプレゼンのクオリティの差が生じていたため、事前にどの程度のレベル感でプレゼンテーションを行うか、QBS 内（前回参加した学生が共有するなど）で認識を合わせる必要がある。

9. リーダー所感

今回のスタディツアーでは、タイ・バンコクを訪問し、チュロンコン大学（CBS）の学生との交流や、現地企業への訪問を通じて、アジアの成長市場におけるビジネスの実態を学ぶ機会を得ました。

バンコク訪問を決定した背景には、QBS の提携校である CBS との関係強化に加え、タイが ASEAN の中でも成長著しい市場であり、日系企業の進出も盛んなことがありました。現地では、学生間交流を通じてタイのビジネス教育やキャリア観の違いを実感するとともに、企業訪問を通じて現地のビジネス環境や経済動向をより深く理解することができました。

CBS での交流では、MBA 教育の特色を学び、異なるバックグラウンドを持つ学生たちと意見を交わすことで、日本とタイのビジネス環境や市場に対する視点の違いを知ることができました。また、企業訪問では、日本発のスタートアップ、グローバルに展開する大手企業、そして現地で成長するスタートアップという異なる立場の企業から、それぞれの事業戦略や市場への適応の仕方について学び、多くの示唆を得ることができました。

今回のプログラムを通じて、タイの急速な経済発展の実態や、日系企業・現地企業がどのようにビジネスを展開しているのかを現場で学ぶことができました。特に、異文化環境の中での事業適応や市場開拓の難しさ、そしてそれを乗り越えるための戦略について考える良い機会となりました。

最後に、本プログラムの実現に向けて尽力してくださった目代専攻長をはじめ、訪問先の皆様、そして企画・調整を担当してくださった学生の皆さんに心より感謝申し上げます。各方面でサポートしてくれたメンバーの協力があってからこそ、今回のプログラムは実りあるものとなりました。

(22 期 山口信之)

ICABE BANGKOK

TravelGuide

22-27th, Feb 2025
Tour of the Thailand with
QBS 22nd students.



SCHEDULE

February

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

22日 往路 11:40-15:40

23日 One Bangkok視察/観光

24日 ゼロボード・チュラロンコン大学訪問

25日 Sony Device Technology・Yindi訪問

26日 観光

27日 復路 1:00-8:10

EMERGENCY CONTACT LIST

事故・事件・怪我などトラブルの連絡

名前

電話

山口信之リーダー

XXX-XXXX-XXXX

ホテル・大使館・日本語対応病院・警察

名前

電話

Solaria Nishitetsu Hotel Bangkok

add) 1 Soi Sukhumvit 14, Khlong Toei, Bangkok

+66-2092-8999

在タイ日本国大使館

02-696-3000

バンコク病院

+66-2310-3257

(日本語対応)

警察・救急

191

観光警察 (外国人向け)

1155

2/22 Sat

DAY1

11:40

福岡空港発 タイ国際航空

※Wifi手配お忘れなく！



6時間

15:40

スワンナプーム国際空港(BKK)着



ホテルバンで40分

18:00

ホテルで前乗りメンバーと合流

+自由時間



電車で30分

20:00

Dinner : **Red Sky Bangkok Rooftop bar**

add) 55-56th Floor Centara Grand at Centralworld 999/99 Rama 1 Road, Pathumwan, Bangkok

スワンナプーム国際空港の
【2nd floor exit No.05】で係員が
西鉄ホテルの看板を持って待っています
※空港の係員に会えない場合は
02-092-8999まで連絡してください




ホテルチェックインの際に
クレジットカードが全員必要です

2/23 Sun

DAY2

観光プラン


ホテル10:00発

 バンで30分

10:45-11:45

ワットポー（涅槃寺）

add) 2 Sanam Chai Rd, Phra Borom Maha Ratchawang, Phra Nakhon, Bangkok

 バンで30分

12:30-

Lunch : ゴーアンカオマンガイ

add) 962 Phetchaburi Rd, Makkasan, Ratchathewi, Bangkok

 バンで15分

14:00-

One Bangkok

add) One Bangkok, Witthayu Rd, Lumpini, Pathum Wan, Krung Thep Maha Nakhon

 バンで15分

ホテル着 自由時間

18:30-

Dinner : ソンブーン



ゴーアンカオマンガイは
「ピンクのカオマンガイ」で有名



ソンブーンの
「プーポップンカレー」

2/24 Mon

DAY3

ホテル9:20発



バンで15分

10:00-11:00

Zeroboard Thailand 訪問

add) 591, UBC 2 Building ,20th Floor, Sukhumvit Road, North Klongton, Wattana, Bangkok



バンで30分

12:30-13:30

チュラロンコン学生とランチ

13:30-17:00

チュラロンコン大学訪問

Add) 254 Phayathai Road, Pathumwan, Bangkok

13:30-14:00 挨拶とお互いの大学紹介

14:00-15:40 プレゼンテーション&ディスカッション

15:40-17:00 コーヒーブレイク+クロージング



バンで60分

19:00-

Dinner : **Supanniga Eating Room by Khun Yai**

add) 160, 11 Thong Lo, Khlong Tan Nuea, Watthana, Bangkok

Tips : 使える簡単タイ語フレーズ

おはよう、こんにちは สวัสดี (サワディー)

ありがとう ขอบคุณ (コープクン)

+すべての語尾に男性はครับ(クラブ/カップ)、女性はค่ะ(カー)をつけてと丁寧表現になり基本つけます

2/25 Tue

DAY4

ホテル7:30発

9:00-11:00



バンで60分

Sony Device Technology Thailand 訪問

add) 140 Moo 5, Bangkadi Industrial Park Tiwanon Road Bangkadi Subdistrict,
Mueang District, Pathum Thani Province

9:00-9:15 ウェルカムスピーチ

9:15-9:45 会社紹介

9:45-10:45 工場見学

10:45-11:00 Q&A+写真撮影

11:30-12:30



バンで20分

Lunch / RIM NAHM

add) 55/8 Thanon Tad Bomrong, Bang Prok, Mueang Pathum Thani District, Pathum Thani

14:00-15:00



バンで90分

Yindii 訪問

add) ジェトロバンコク事務所

127 Gaysorn Tower, 29th Floor, Ratchadamri Road, Lumpini, Pathumwan, Bangkok

15:20-17:30



バンで20分

ホテル到着+自由行動

18:00-20:30



バンで30分

Dinner / TERRA Phrom Phong

add) Soi Sukhumvit 26 Sukhumvit Rd, Bangkok

20:30-22:30



タクシーで10分 or



歩いて15分

カラオケ酒場へたお

add) 12/29 Sukhumvit 33/4 Alley, Khlong Tan Nuea, Watthana, Krung Thep Maha Nakhon

2/26 Wed - 2/27 Thu

DAY5&6

2/26

チェックアウト後 自由時間

参考

ホテル (BTSのAsok駅) ↔ 空港の移動費目安

電車	THB60/人
Grab	1台2-3人乗りTHB600 (THB200-300/人)
ホテルタクシー (バン)	1台4-6名乗りTHB1,800 (THB300-450/人)
ホテルタクシー (セダン)	1台2-3名乗りTHB1,300 (THB440-650/人)

2/27

1:00

スワンナプーム国際空港(BKK)発 タイ国際航空



5時間10分

8:10

福岡空港着

訪問先情報



Chula
Chulalongkorn University

チュラロンコン大学

所在地：254 Phayathai Road
Wangmai Subdistrict, Pathum
Wan District Bangkok

HP：
<https://www.chula.ac.th/en/>

タイで最も長い歴史を持つ大学であり、国内で最も権威があるとされる最難関の総合大学。歴史に名を残した人物や、現在活躍している有名人を数多く輩出している。奨学金制度が充実し、優秀な学生が集まっているので、どの学部も国内屈指のレベルを誇る。



参考： <https://www.chula.ac.th/en/about/overview/introduction-to-chula/>



Zeroboard Thailand Co., Ltd.

所在地：591, UBC 2
Building ,20th Floor, Sukhumvit
Road, North Klongton, Wattana,
Bangkok 10110, Thailand

ゼロボードは、2021年8月に東京で設立されたスタートアップ。2023年3月にタイに現地法人を設立、主要なタイ企業とパートナーシップを締結し、急速にタイ国内においてサービスを浸透させている。

事業内容：室効果ガス排出量算定・可視化クラウドサービス
「zeroboard」の販売等

参考URL：
<https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/2024/c92625e79e279c05.html>

訪問先情報



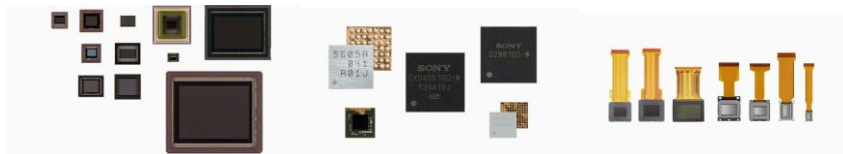
1988年設立。ソニーグループの主要な半導体製造拠点であり、ソニー初の海外工場。高品質な半導体製品を市場に輸出する上で重要な役割を果たしている。

Sony Device Technology (Thailand) Co., Ltd.

所在地：140 Moo 5, Bangkadi Industrial Park Tiwanon Road
Bangkadi Subdistrict, Mueang District, Pathum Thani Province
12000

事業内容：イメージセンサー生産他（後工程）

HP :
<https://www.sonydevicetechnology.co.th/>



Yindii

Yindii は、食品ロス削減アプリ。2020年7月リリース後、バンコクを中心として有名レストランや5つ星ホテル、高級スーパー等、300以上ものプレミアムショップと提携し、売れ残ったら廃棄されてしまう過剰食品を最大80%オフで購入できるサービスを提供。これまでにアプリは累計10万ダウンロード以上を記録し、Yindiiを通じて削減された二酸化炭素は81,000Kgを超えている。

Yindii

本社：WATAWASTE PTE LTD

事業内容：過剰食品を処理する際に発生する二酸化炭素の削減、地球環境を改善することを目指して、食品ロス削減アプリである「Yindii」を提供する。

HP : <https://www.yindii.co/>

観光情報



ラーマ1世が僧侶が法を学ぶために建てるように命じた古くからある王宮寺院。王宮の南側にある涅槃仏とタイ古式マッサージで有名なバンコクを代表する観光名所のひとつ。

ワット・ポー（涅槃寺）

所在地：2 Sanamchai Road,
Grand Palace Subdistrict,
Pranakorn District, Bangkok

営業時間：8:00-18:30

拝観料：300バーツ

参考URL：

<https://www.thailandtravel.or.jp/wat-pho/>



One Bangkok

所在地：Witthayu Rd,
Lumphini, Pathum Wan,
Bangkok

営業時間：10:00-22:00

公式HP：

<https://www.onebangkok.com/en/>

2024年10月に誕生した新たな都市空間を創出する大規模複合開発プロジェクト

以下参考動画▼

【2015 | 2016 A MASTERPLAN FOR TOMORROW】
<https://youtu.be/1likyN8FyHM?si=d43Z3VwsXpSYpsr4>

【One Bangkok - District Overview】
https://youtu.be/crGLGAD1L38?si=GNTubwd7_yrYuq16



バンコク基本情報

インフォメーション

国名 **タイ王国**

(タイ語名: プラテートタイ)

国旗



首都 **バンコク**

(タイ語名: クルンテープマハナコーン)

中央の紺は国王、白は宗教、赤は国民と国家を象徴しています。現在の国旗は1917年に決められました。

国花



ゴールデンシャワー

(タイ語名: ラーチャブルック=「王の樹」)

言語



タイ語

観光地では英語が通じます

国歌



プレーン・チャート

(タイ王国国歌)

駅やバス・ターミナルなど公共機関では毎朝8時と夕方6時の2回流れ、その間人々は直立不動で国に敬意を表します。

挨拶

“ワイ”



日本では、あいさつやお礼、謝罪の際にお辞儀をしますが、タイではお辞儀にワイ(合掌)が使われます。胸の前に手を合わせるワイの位置が高いほど敬意の度合いを表します。日本のお辞儀の角度に相当します。

時差



マイナス2時間

フライト時間



**日本～バンコク間
約5～6時間**

札幌、成田、羽田、中部、関西、福岡などから直行便があります。

通貨



タイ・バーツ

(2024年2月現在1バーツ約4.15円)

電圧

電圧は交流220V(50Hz)で、プラグはBF、Aタイプ、Cタイプ。主要都市のほとんとどのホテルが日本と同じAタイプに対応しています。



人口



6,609万人
2023年現在

面積



51万3,115km²
日本の約1.4倍

季節



年間を通じて1日の
平均気温27～30℃

喫煙マナー



レストランを含む建物内ではスモークングエリアを除き禁煙です。また、路上への喫煙のポイ捨て、ゴミのポイ捨て、唾を吐くことも処罰の対象となります。

パスポートとビザ

日本国籍でタイ入国後30日(29泊30日)以内の観光目的の滞在の場合、1月以内の入った(FX)往復航空券があればビザ無しで入国することができます。パスポートの残存期間はタイ入国時に6ヶ月以上と国際規定により定められています。空路での入国は30日、陸路での入国も30日の滞在が可能です(陸路入国は年に2回まで)。30日以上での滞在を予定されている方、あるいは観光目的以外で入国される方は事前にタイ王国大使館・領事館においてビザを取得してください。また、各航空会社によりパスポート残存期間の規定が異なるため、ご利用になる航空会社にお問い合わせください。

- 在東京タイ王国大使館 一般 TEL:03-5789-2433
VISA課 TEL:030-2529-7787
www.thailembassy.jp
 - タイ王国大阪総領事館 TEL:06-6262-9228 www.thaiconsulate.jp
 - 在福岡タイ王国総領事館 オフィス:092-739-9088 領事館:092-739-9090
https://fukuoka.thailembassy.org/jp/
- 大使館・領事館 電話対応時間 15:30～17:30

酒類

酒類の販売時間規制

仏教・選挙前の高アルコール禁止。仏教の日が年に数回あり、それらの日にはアルコール類の販売は法律で禁止されています。また選挙日や選挙当日もアルコール類の販売は禁止されています。なお、アルコール類の販売が良い時間は通常11時～14時、17時～24時です。

連絡先

いざという時の連絡先
ツーリストポリス・コールセンター
局番なし: 1155
スワンナーブーム国際空港内 02-132-6596
ドンムアン空港内 02-5351-641
在タイ日本大使館人権課 02-207-8502

参考: <https://www.thailandtravel.or.jp/common/pdf/thaiholiday2024.pdf>

100 日本円 =

22.06 タイバーツ

最新更新時刻: 2月15日 6:06 UTC

JPY ¥ - 日本円 ⇄ THB ฿ - タイバーツ

日 週 月 年 5年 最高



お役立ち情報

両替

ホテル近辺に複数あり（パスポート必須）

路面店：<https://maps.app.goo.gl/2iUSvg5g3mxTT67U8>

高架BTS Asok駅構内：

<https://maps.app.goo.gl/AD9zHHD9G8w1BmKv6>

※ホテルロビーや向かいのデパート（ターミナル21）の銀行ATMでキャッシングも可能

※両替レートとしては、現金よりクレジットカードのキャッシングが安価

洗濯

ホテルロビー階にコインランドリーがあり

※3泊以上で朝食+ランドリー3点/泊THB3,900（コーポレート価格）もあり

タイマッサージ（チェーン店）

ハピネスマッサージ

<https://maps.app.goo.gl/51UXj6a2MkipaKrK6>（徒歩圏内）

ハピネスマッサージ21

<https://maps.app.goo.gl/v7ApWLg3E6irWtDeA>（よりホテルに近い）

その他おすすめ食事処

PIER21（タイ料理全般/前払専用カードチャージ→各店舗（屋台）支払→残高返金可能）

スダー・レストラン（タイ料理全般）

ジョーク・ルアム ジャイ（タイ料理全般）

タリン・プリン（JCBカード10%OFF/スクンビット通りまでトゥクトゥク無料送迎（要電話））

ジョーク・サムヤーン（お粥専門店/チュラロンコン大学近隣）

旅の前に「安心」を登録・確認しましょう

1



海外へ渡航される皆様へ

たびレジ

外務省 海外安全情報配信サービス

たびレジに登録する >

たびレジに登録するとこんなに安心!

ステップ1 出発前から
旅先の安全情報を入手!

「○○地区では外国人旅行者を狙ったひったくりが多発しています!」

ステップ2 旅行中も最新情報を
受信!

「○○地区で外出禁止令が
発出されました!」

ステップ3 現地で事件・事故に
巻き込まれても
素早く支援!

「被害に遭われていませんか?」

ステップ4 日本においても
世界の最新情報を
入手!

・△△地区で地震が発生!
・××国で感染症が流行!

↑ 簡易登録で ↓

外務省では、2種類の渡航登録サービスを提供しています。
登録した方に在外公館からの緊急一斉連絡メールなどをお届けします。

外務省
オンライン在留届
ORR (Online Resident Registration)

外務省 在留届電子提出システム

在留届を提出する >

3か月以上海外に滞在する場合、旅券法第16条により在留届の提出が義務付けられています。
在留届は日本出発の3か月前から提出することができ、海外への転居が決まりましたら、早めの提出をお願いします。

海外転動になった



海外留学する



海外に永住・長期滞在する





<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/> (無料)

2

オススメ!海外旅行保険付帯のクレジットカード

*全て年会費は無料!

カード名	傷害/疾病 治療最高	付帯	ブランド	年会費
 楽天カード	200万円	利用付帯	VISA Master	無料
 エポスカード	傷害200万円 疾病270万円	自動付帯	VISA	無料
 REXカード	200万円	自動付帯	VISA Master	無料
 JCB EIT カード	100万円	自動付帯	JCB	無料



クレジットカードに海外旅行保険が付帯しているか確認
確認方法：<https://hoken-room.jp/travel/3157>

持ち物チェックリスト



パスポート



薬類（腹痛・風邪・シブなど）



充電コード



クレジットカード



両替用の現金



衣類（水着も）



スキンケア用品



メガネ／コンタクト用品



名刺（必要と判断した人は）



羽織（モール内寒いそうです）



折りたたみ傘



📝

※メモを記入